

第2回・馬町爆撃を語ろう会

開催のご案内

第1回「馬町爆撃語ろう会」ご参加の皆様、
青空が爽やかな青葉の五月を迎えました。

皆様には、ご機嫌良くお過ごしのことと存知
ます。また厳寒の1月16日、「馬町爆撃語ろう」

に（修道自治連合会様・羽衣化国際大学協賛）ご参加ご
協力さり有難うございました。

又、会の後にお送りしましたアンケートにも、
多くの方々のご協力を下さいました。有り難
く厚く御礼申し上げます。

アンケートは、回収率約50%上、「集会」を継続
的に開く、「モニタメント設置、等」のご意見など
が多く寄せられました。その上、集会の感想等
の書き込みをされたものも多く戴きました。

一般的なアンケートでは余り無いことで、驚き
もし感動もいたしました。

馬町爆撃そのものは、もう68年前のこと。然
も、あの戦争中では、極小規模の爆撃被害でし
たが、何故このような反応が頂けたでしょう。

東日本大震災、原発事故が引き金となったの
でしょうか？。判りませんが「小さなことでも

忘れては大変なこととなる場合も有る」という
共通の認識がお有りだったのだと思い、アンケー
トの結果を実現しなければならぬ責任を強
く感じました。

「生で馬町爆撃」を（音だけで）知る私は、当
時国民学校五年生・今は78歳。如何に平均寿
命が延びたとは言え『記憶の証言』を出来る人
は少なくなりました。

そこで、当日お配りする爆撃の資料や写真を
元に「座談会」、当時を知る人は「記憶の点検」
知らない人たちは、静かに眠る東山の深夜の悲
劇を知って頂きたいと思えます。残る時間で「会
の設立と運営」を諮る相談をいたします。
是非、お誘い合わせ多数ご参加ください。
宜しくお願い申し上げます。

平成24年5月1日

第2回 馬町爆撃を語ろう会

1月16日の集会 世話役 酒谷義郎

◎第2回馬町爆撃を語ろう会

日時：平成24年5月16日（水）水

午後6時30分～8時50分

場所：前回と同場所

元東山小学校FAX 075-561-3397

図書室・（渋谷通東大路東入）

市バス・馬町下車・東1分

参加費：不要

◎予定行事

1：昭和20年1月16日・配布資料・写真

「馬町爆撃を知ろう座談会」

当時学区伝令員石本喜代史様ご参加

2：「会」設立の相談

①会の名称・

②目的・爆撃を忘れない

・資料収集保存・

③会費 ④役員等 ⑤その他

お問い合わせ先 FAX：075-561-3397・

TEL：075-561-7974 酒谷義郎